平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月24日

上場会社名　株式会社 キューブシステム　　上場取引所　東
コード番号　2335　URL　http://www.cubesystem.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 崎山 收
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 内田 敏雄　TEL 03-5447-3340

四半期報告書提出予定日　平成24年8月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,173	9.7	85	△11.3	79	△20.4	41	8.5
24年3月期第1四半期	1,981	△12.3	96	△43.7	99	△40.6	37	△18.3

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　33百万円　(△2.4%)　24年3月期第1四半期　34百万円　(16.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.48	―
24年3月期第1四半期	5.05	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	5,355	3,826	71.1	507.87
24年3月期	5,448	3,920	71.6	520.36

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　3,809百万円　24年3月期　3,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	17.00	17.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	6.0	280	5.9	290	11.3	150	17.1	20.00
通期	9,000	6.7	620	18.4	630	18.1	350	197.2	46.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	7,639,920 株	24年3月期	7,639,920 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	139,456 株	24年3月期	139,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	7,500,464 株	24年3月期1Q	7,500,894 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 4
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の生産活動が回復基調にあることや、個人消費が緩やかに持ち直しているものの、欧州債務危機による海外景気の下振れ懸念、円高の長期化等、依然として景気の先行きは不安定な状態が続いております。

情報サービス業界におきましては、顧客企業における内製化や保守・運用コストの削減等、全般的にはＩＴ投資の抑制傾向が続いております。また、今夏の電力供給の問題、海外経済の下振れ及び円高基調の継続等による日本経済への影響によっては、ＩＴ投資が更に抑制される懸念があり、需要の減少と企業間競争の激化による価格低下が進む等、引き続き厳しい状況が続くと見込まれております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、既存顧客からの継続案件の維持・拡大に努めるとともに、公的金融機関向け案件、保険会社向け案件の拡大に伴い、特に金融業向けサービスを中心に売上高は堅調に推移いたしました。

その結果、当社グループの売上高は2,173百万円（前年同期比9.7%増）となりました。また、営業利益は85百万円（同11.3%減）、経常利益は79百万円（同20.4%減）、四半期純利益は41百万円（同8.5%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は4,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少いたしました。これは主に現金及び現金同等物の減少167百万円及び売上債権の減少50百万円、有価証券の増加150百万円によるものです。

この結果、総資産は、5,355百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は1,182百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。固定負債は346百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、1,529百万円となり、前連結会計年度末に比べ１百万円増加いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は3,826百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少86百万円及びその他有価証券評価差額金の減少５百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は71.1%（前連結会計年度末は71.6%）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く厳しい環境は依然として継続しておりますが、当第１四半期連結累計期間における業績は概ね計画どおり推移いたしました。第２四半期以降においては、好調を維持している金融業向け案件や受注が引き続き堅調に推移すると見込まれている流通業向け案件を中心として、引き続き売上高・利益の確保に努めてまいります。したがって、連結業績予想につきましては、前回発表（平成24年４月27日）の第２四半期連結累計期間業績予想及び通期業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の金額に与える影響はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,525,167	2,358,018
売掛金	1,559,453	1,509,315
有価証券	300,000	450,000
仕掛品	61,040	74,666
その他	170,474	149,871
貸倒引当金	△714	△290
流動資産合計	4,615,421	4,541,581
固定資産		
有形固定資産	99,419	95,824
無形固定資産	3,573	3,561
投資その他の資産	729,762	714,704
固定資産合計	832,755	814,090
資産合計	5,448,176	5,355,671
負債の部		
流動負債		
買掛金	415,117	394,493
短期借入金	280,000	280,000
未払法人税等	52,102	15,732
賞与引当金	194,988	151,805
役員賞与引当金	78	3,501
その他	226,397	336,771
流動負債合計	1,168,683	1,182,304
固定負債		
退職給付引当金	116,432	108,757
役員退職慰労引当金	197,228	193,433
その他	45,462	44,759
固定負債合計	359,122	346,950
負債合計	1,527,806	1,529,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	708,018	708,018
利益剰余金	2,495,788	2,409,376
自己株式	△75,263	△75,353
株主資本合計	3,897,522	3,811,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,603	6,965
為替換算調整勘定	△7,109	△8,733
その他の包括利益累計額合計	5,494	△1,767
少数株主持分	17,352	17,164
純資産合計	3,920,369	3,826,416
負債純資産合計	5,448,176	5,355,671

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	1,981,151	2,173,320
売上原価	1,672,005	1,883,472
売上総利益	309,145	289,847
販売費及び一般管理費	212,987	204,581
営業利益	96,157	85,266
営業外収益		
受取利息	402	443
受取配当金	3,826	2,948
その他	2,104	2,177
営業外収益合計	6,334	5,569
営業外費用		
支払利息	943	941
投資有価証券評価損	1,194	9,784
その他	1,023	997
営業外費用合計	3,162	11,723
経常利益	99,329	79,111
税金等調整前四半期純利益	99,329	79,111
法人税等合計	62,223	38,139
少数株主損益調整前四半期純利益	37,106	40,972
少数株主損失（△）	△776	△126
四半期純利益	37,882	41,098

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	37,106	40,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,327	△5,638
為替換算調整勘定	△293	△1,686
その他の包括利益合計	△2,621	△7,324
四半期包括利益	34,484	33,647
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,284	33,836
少数株主に係る四半期包括利益	△799	△188

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。